

氷見市議会産業建設委員会会議録

令和2年2月12日(水)
氷見市庁舎議事堂委員会室
開 会 午前 9時58分
休 憩 午前11時55分
再 開 午後 0時58分
閉 会 午後 2時53分

- 1 案 件 令和2年度予算案のうち産業建設委員会の所管に係るもの
- 2 出席委員 5名
松原委員長、上坊寺副委員長、北委員、萩山委員、谷口委員
- 3 委員外議員 荻野議長、積良副議長、穴倉議員、屋敷議員、稲積議員、越田議員、萬谷議員、
正保議員、竹岸議員、澤田議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、横田主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、宮下防災・危機管理監、森田産業振興部長、大野建設部長、横山消防長、石田地域防災課長、萩原商工観光課長、野村農林畜産課長、高田水産振興課長、坂農業委員会事務局長、神代ふるさと整備課長、釣賀道路課長、浜本都市計画課長、鎌仲花みどり推進室長、布野上下水道課長、安田消防総務課長、竹内予防課長、正保消防署長
そのほか関係職員
- 6 傍 聴 人 2人
- 7 経過及び結果
 - ・松原委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・令和2年度予算案について、当局より説明を受け了承した（主な質疑応答は別紙のとおり）。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和2年2月12日

氷見市議会産業建設委員長

松原博之

令和2年2月産業建設委員会調査日程表

令和2年2月12日(水) 午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 消防本部 10:02~
・事業別明細書.....P. 120

- ◎ 地域防災課 10:32~
・事業別明細書.....P. 9

- ◎ 商工観光課 10:48~
・事業別明細書.....P. 58

- ◎ 農林畜産課 11:27~
・事業別明細書.....P. 63

- ◎ 水産振興課 12:58~
・事業別明細書.....P. 67

- ◎ 農業委員会事務局 13:07~
・事業別明細書.....P. 119

- ◎ ふるさと整備課 13:10~
・事業別明細書.....P. 69

- ◎ 道路課 13:21~
・事業別明細書.....P. 73

- ◎ 都市計画課 13:36~
・事業別明細書.....P. 77

【裏面へ続く】

- ◎ 花みどり推進室 14:01~
 - ・事業別明細書..... P. 79

- ◎ 上下水道課 14:34~
 - ・事業別明細書..... P. 80

(注) 一般会計における給与費に係る説明は不要です。

主な質疑応答

消防本部 北委員	20 消防庁舎女性職員用施設整備事業費 について。何名程度の女性職員の採用を想定しているのか。
横山消防長	総務省からの努力義務で女性職員を5%確保することとなっていることから、2名の職員が常時宿直できる施設に整備し、4名の職員を配置したいと考えている。
北委員	高岡市との広域化後も4名の職員を配置することになるのか。
横山消防長	現在のところ氷見市単独での採用に向けて施設を整備したいと考えている。
北委員	18 消防出張所整備事業費 について。中山間地の消防力強化に向けて出張所を整備する予定はあるか。
横山消防長	市の南部地区に出張所を整備することにより北部、西部においても消防力の強化が図れると考えている。
谷口委員	14 防火水槽新設事業費 について。事業休止となった理由は。
安田消防総務課長	令和2年度は設置場所の選定と計画をしたいと考えている。
萩山委員	19 高岡市・氷見市消防広域化事業費 について。財源である緊急防災・減災事業債を適用できる条件は。
安田消防総務課長	県から広域化の重点地域の指定を受けたことによって、広域化に係る事業について適用できることになっている。
萩山委員	緊急防災・減災事業債の充当率等は。
安田消防総務課長	充当率は100%、交付税措置は70%である。
萩山委員	一般財源の負担割合は。
藤澤総務部長	起債額の3割相当分に利息を加えたものが一般財源からの支出になる。
萩山委員	20 消防庁舎女性職員用施設整備事業費 について。緊急防災・減災事業債を適用できなかったのか。

安田消防総務課長	広域化に係る事業以外には適用できない。
萩山委員	女性が社会に参画することを目的としたような財源はなかったのか。
安田消防総務課長	総務省にも相談したが他の財源の適用には至らなかった。
萩山委員	子育て中の女性職員に対応した施設整備を考えているか。
安田消防総務課長	勤務中に必要となる設備を整備する。
萩山委員	女性職員が子育てしやすい施設にするという議論はなかったのか。
横山消防長	そのような議論はしていない。他市の消防庁舎の女性職員用施設を参考にしている。
萩山委員	市長の見解は。
林市長	市役所全体でも対応していない。今後の検討課題にしていく。
萩山委員	13 地区防災センター整備事業費について。 本事業にも緊急防災・減災事業債を適用できるのか。
安田消防総務課長	地区防災センターの整備についても適用条件に該当する。
萩山委員	県からの移転補償費のみで財源を賄えなかったか。
安田消防総務課長	移転に係る以外の部分も含んでいることから、全額を県からの移転補償費のみで対応することはできない。
林市長	建物についても減価償却しており、移転に必要な費用が全額補償されるものではない。
萩山委員	新築されるセンターの機能は既存のものに比べ向上しているのか。
安田消防総務課長	機能の向上が図られている。
地域防災課 上坊寺委員	5 指定避難所耐震化事業費について。 基石公民館を耐震補強するのは耐震診断の指標によるものか。
石田課長	0.75以上が必要とされる構造耐震指標が0.373であったことから補強するものである。

上坊寺委員	他の避難所の耐震計画は。
石田課長	碁石公民館以外の7カ所の避難所については、他の公共施設とも合わせて現在、検討中である。
林市長	公共施設の再編計画との整合性を図りながら、今年度中に計画を策定したいと考えている。
萩山委員	令和2年度中に他の避難所の耐震設計を予算化する予定はあるか。
宮下防災・危機管理監	現在、作業中であり予定はしていない。
萩山委員	耐震が必要な避難所を放置し災害が起こった場合、市の責任問題に発展しないか。
京田企画政策部長	公共施設の再編も視野に入れながら、各地区の避難体制を含めた見直しを進めているところである。
商工観光課 上坊寺委員	29 まちなか活性化事業費について。 エリアマネージャーとビジネスサポートセンター長の役割は。
萩原課長	ビジネスサポートセンター長の役割は各事業者の売上げアップを図るものであり、エリアマネージャーはエリア分析やイベントの開催により観光客を誘致するなどして、まちづくりを進める役割を担うものである。
上坊寺委員	ビジネスサポートセンター長は、いつ頃の就任を予定しているのか。
萩原課長	3月の就任を予定しており富士市ビジネスサポートセンター（f・Biz）での3カ月の研修の後、6月に着任する。
上坊寺委員	ビジネスサポートセンター長の応募状況は。
萩原課長	316名のエントリーのうち133名の申込みがあり、書類選考や面接等を実施し現在は内定している状況である。
上坊寺委員	ビジネスサポートセンター長の評価基準は。
萩原課長	受付けた相談に対しどの程度コミットできたかを見定め、f・Bizから専門家を招いて評価する。
萩山委員	エリアマネージャーとビジネスサポートセンター長の給与額の基準は。

萩原課長	f・Bizモデルを採用している。
萩山委員	f・Bizを使うことが地方創生交付金の必須条件になっているのか。
萩原課長	必須条件にはなっていないが、より効果的な手段を検討した結果、全国で成果を上げているf・Bizモデルを採用することとした。
萩山委員	f・Biz以外に選択肢はあったのか。
萩原課長	調査した結果、全国で最も成果を上げているf・Bizに決定した。
萩山委員	14 漁業文化交流センター管理運営事業費 について。増額の理由は。
萩原課長	入館者数の増を見込んでおり、それに伴う光熱水費の増加によるものである。
萩山委員	入館者数の増はどのような試算によるものか。
萩原課長	3万人から4万2千人になり40%の増加を見込んでいる。
萩山委員	1万2千人増の根拠は何か。
萩原課長	地域再生計画により24万人の観光入込客数の増加を計画しており、その中で漁業文化交流センターにおいて1万2千人程度の増加を見込んでいることを根拠としている。
萩山委員	受付業務と案内業務を担当する職員の身分は。
萩原課長	管理運営を受託する事業者が雇用する。
萩山委員	VRシアターのソフトの拡充を考えているか。
萩原課長	VRシアター専用2本の映像を制作中である。
北委員	33 ふるさと納税推進事業費 について。平成30年度の納税件数は。
萩原課長	概ね9,500件である。
北委員	今後のPR方法は。
萩原課長	返礼品に新商品導入を考えている。

萩山委員	寄付金を充当するメニューに変更はないか。
萩原課長	変更する予定はない。
萩山委員	メニュー毎の寄付金の割合は。
角主査	昨年度の実績は、医療保健1,700万円、自然景観7,400万円、観光産業2,200万円、教育環境4,200万円、ハンドボール2,900万円、ぶり奨学900万円、指定なし6,500万円、合計25,800万円となっている。
萩山委員	具体的に事業を限定したメニューの追加は考えられないか。
萩原課長	庁内での調整が必要になる。
林市長	個別、具体的なメニューについては今後、検討していきたい。
農林畜産課 谷口委員	10 鳥獣被害防止対策事業費 について。捕獲したイノシシの活用方法は。
野村課長	処理加工施設の運営等も含め調査を行っているが、昨年発生した豚コレラの問題もあり現在、検討中である。
上坊寺委員	処理加工施設を建設する可能性は。
森田産業振興部長	運営主体を誰にするか等、総合的に判断していく必要がある。
北委員	37 地籍調査事業費 について。今後の地籍調査の計画は。
野村課長	令和2年度からの10カ年計画では、森寺、指崎、堀田、惣領、下久津呂、粟原を1地区につき3年をかけ順次、実施していく。市内全域を完了するまでには相当の年数がかかると考えている。
萩山委員	16 学校給食地場産食材活用促進事業費 について。氷見牛は扱わないのか。
野村課長	現在のところ考えていない。
萩山委員	水産振興課や教育委員会と連携して実施していく考えはないのか。
森田産業振興部長	事業全体では、農林畜産課、水産振興課、商工観光課、学校教育課、給食センターが連携して実施していく。

<p>ふるさと整備課 北委員</p> <p>神代課長</p>	<p>18 ため池耐震性調査事業費について。今後の計画は。</p> <p>180カ所のうち5カ所を優先し調査、耐震工事を実施する。その他についてはハザードマップを作成し周知に努めたいと考えている。</p>
<p>都市計画課 上坊寺委員</p> <p>浜本課長</p> <p>上坊寺委員</p> <p>浜本課長</p> <p>上坊寺委員</p> <p>浜本課長</p> <p>谷口委員</p> <p>浜本課長</p> <p>萩山委員</p> <p>浜本課長</p> <p>萩山委員</p> <p>浜本課長</p> <p>萩山委員</p> <p>浜本課長</p>	<p>13 都市公園整備事業費について。朝日山公園の大芝生広場にどのような遊具を設置するのか。</p> <p>30mある斜面に沿って滑り台を設置することを考えている。</p> <p>予算はどれくらいか。</p> <p>3千万円を見込んでいる。</p> <p>市民に対して事前にアンケート等を実施したか。</p> <p>アンケートは実施していないが、現在でも、子ども達が段ボールなどを使って斜面を滑っている。</p> <p>14 原子力災害時避難円滑化モデル実証公園整備事業費について。氷見運動公園の豪雨対策は。</p> <p>排水関係の対策をする予定である。</p> <p>13 都市公園整備事業費について。朝日山公園の大芝生広場に設置する遊具について市民から意見を聞く予定はあるか。</p> <p>プロポーザル方式により民間からの提案を受け、その審査の過程で市民の意見を反映していきたいと考えている。</p> <p>民間からの提案を受ける前に市民の意識調査をする必要があるのではないか。</p> <p>海浜植物園にも遊具を設置する予定であるが、子ども達がそれとは異なる能力を養うことのできる遊具を設置したいと考えている。</p> <p>海浜植物園と朝日山公園、両方に遊具を設置する必要性も含め市民の意見を聞かないのか。</p> <p>ホームページ等を使って意見を聞いていきたい。</p>

萩山委員	子どもたちが遊具を使ってケガをした場合の対応は。
浜本課長	安全性を第一としケガをしないような遊具を設置したいと考えている。
萩山委員	朝日山公園を管理運営する指定管理者に対し安全性について、どのようなことを求めるのか。
浜本課長	子ども達が危険性について学んでいくような運営になることを考えている。
萩山委員	指定管理者との間に管理責任について意思決定をする必要があるのではないか。
浜本課長	今後、検討していきたい。
萩山委員	新たに整備した朝日山公園と従来の朝日山公園を行き来するために設置する道路は人が歩くためのものか。
浜本課長	人が歩くための道路であり、橋か箱型のものを検討している。
花みどり推進室 上坊寺委員	6 海浜植物園管理事業費 について。指定管理者の収支見込みは。
鎌仲室長	人件費、光熱費、催事費等の増により維持管理費が2千万円増加するが、入園者数が2万人増えることを想定しており、それに伴い入園料収入で2千万円の増加を見込んでいる。
上坊寺委員	入園者数を2万人増とした根拠は。
鎌仲室長	国内の類似施設の入園者実績、施設規模等から重回帰分析を行い、遊具メーカーや現在の指定管理者の予想値を参考にして入園者数を算出している。
上坊寺委員	8 海浜植物園リニューアル整備事業費 について。工事中の安全対策は。
鎌仲室長	安全対策マニュアルに沿った対応、職員の救急研修等を考えている。
谷口委員	2 リカレント研修推進事業費 について。リカレント研修やテレワーク支援はどのような人を対象に考えているのか。
鎌仲室長	テレワークによる就業や育児終了後、再就職を考えている人を対象に考えている。

谷口委員	事業の必要性について調査を実施したか。
鎌仲室長	市民の意見を取り入れながら進めている。
萩山委員	6 海浜植物園管理事業費 について。維持管理費が2千万円増えるのはいつからか。
鎌仲室長	令和2年4月からである。
萩山委員	入園者数が2万人増えることを想定しているのはいつからか。
鎌仲室長	令和2年4月からである。
萩山委員	施設が拡充する令和3年4月以降は更に入園者数が増えると考えてよいか。
鎌仲室長	施設の木質化により0歳から4歳までの乳幼児の来園が増えることから入園者数の増が見込まれる。
萩山委員	経費について今後の見通しは。
鎌仲室長	冷暖房費等は変わらないが、人件費は必要に応じて変更する。
萩山委員	令和2年度以降、経営上の問題点は考えられないか。
鎌仲室長	今後、検討していく。
大野建設部長	令和2年度の運営において出てくる課題について、令和3年度からの指定管理者の選定に反映していきたいと考えている。
萩山委員	必要最小限の経費で多くの方が来園する施設になるようにするための市長の考えは。
林市長	令和2年度において入園者数2万人増を目標とし、令和3年度以降も様々な改善をしつつ、なるべく多くの方に来園していただき海浜植物園が子どもの遊び・学び、大人の交流の場となるような取り組みをしていきたいと考えている。